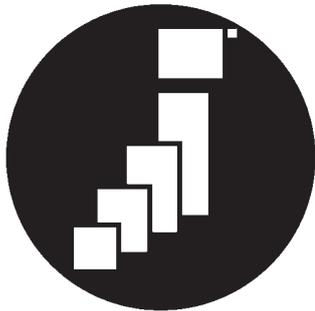


# 平成24年情報通信業基本調査票⑥

(映像・音声・文字情報制作業用)

(平成24年3月31日現在)



## 政府統計

☆ この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査です。

☆ この調査票は、統計を作成するために使われるもので、**報告者に利害関係を生じるような目的に使用されることはありません。**ありのままの姿を記入してください。

☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「**調査票の記入手引**」に従って、黒または青のボールペンではっきりと記入してください。  
なお、数値は、必ず調査票に定めた単位で記入してください。

☆ 調査の期日は平成24年3月31日現在です。記入内容は**平成23年度の決算期数値**で記入してください。**それが困難な場合は、最寄りの決算期の数値によって記入してください。**  
なお、決算期変更の場合は、「調査票の記入手引」を参照してください。

☆ 調査票は、**平成24年7月15日までに提出**してください。

### 1 企業の概要

(1) 企業の名称	(フリガナ)	電話番号 (代表)
(2) 本社又は本店の所在地 「実際の本社機能を有する場所」	郵便番号 ( ) 都道府県 市区郡 区町村 (ビル名) 丁目 番 号	

記入者の氏名	(フリガナ)
本票の記入内容の照会に回答される人(記入者)の所属部署及び所在地	所属部署 電話 ( ) 局 番 (内線) 番 連絡先所在地 (本社・本店の所在地と異なる場合のみ記入してください。)

備考欄 (記入内容について、特記すべき事項があれば記入してください。)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

↑このマークを目印に三つ折りしてください。↓

## 2 売上高

貴社における映像・音声・文字情報制作に係る売上高を記入してください。

区 分			十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万円
コンテンツ制作部門	映画・ビデオ制作業	2001								
	アニメーション制作業	2002								
	レコード制作業	2003								
	新聞業	2004								
	出版業	2005								
広告制作業		2006								
映画・ビデオ・テレビジョン番組配給業		2007								
ニュース供給業		2008								
その他の映像・音声・文字情報制作に附帯するサービス業		2009								
平成23年度映像・音声・文字情報制作業の売上高合計		2010								

## 3 事業運営の状況

事業運営について、該当するものすべてに○を付けてください。（事業は複数回答）

<平成23年度末現在>

事業運営		既に取り組んでいる	今後1年以内に、新たに取組を計画している	現在取り組んでいないが、権利保有等で可能である
テレビ番組（アニメを含む）制作	3001			
映画（アニメを含む）制作	3002			
CM制作、広告制作	3003			
映像ソフト（ビデオ、DVDなど）化	3004			
CD化	3005			
テレビ放送（再放送を含む）	3006			
ラジオ番組制作・放送	3007			
インターネットを通じた配信	3008			
携帯デバイス（携帯電話、携帯AV機器など）への配信	3009			
出版（雑誌、新聞、電子出版など）	3010			
グッズなどの商品化（マーチャндаイズ）	3011			
ゲーム、パチンコ、カラオケなどの連携	3012			
他のコンテンツの素材、フォーマット等としての提供	3013			
舞台化（コンサート、ミュージカルを含む）	3014			
イベント・展覧会関係	3015			
海外への販売	3016			
その他	3017			

(注) 「現在取り組んでいないが、権利保有等で可能である」は、今後1年以内に、新たに取組を計画していない場合で、かつ、権利保有等している場合が該当します。

## 4 課金システムの状況

貴社が映像・音楽を配信している場合、課金システムについて、該当する番号に○を付けてください。

4001 1. 定額制 2. 従量制 3. 定額制と従量制の組み合わせ 4. 広告モデルによる無料配信

## 5 コンテンツ制作部門の状況

「コンテンツ制作」とは、映画、DVD(ビデオ)、アニメーション、CD(レコード)、新聞、出版の制作をいいます。

○ 貴社はコンテンツ制作の事業を行っていますか。該当する番号に○を付けてください。

(設問2で「コンテンツ制作部門」に売上高がある場合は「1. 行っている」、売上高がない場合は「2. 行っていない」を選んでください。)

5001 1. 行っている 2. 行っていない → 設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

5 (1) ~ (9) 及び6についてご記入ください。

### (1) コンテンツ制作数と権利比率別保有状況

① 貴社が平成23年度に制作したコンテンツ数(作品数)を記入してください。  
連続もの、シリーズものなど同タイトルの作品は1本(1作品)として数えてください。

<平成23年度>

		コンテンツ数・作品数
コンテンツ制作数	5101	本

② 上記①のコンテンツ(作品)について、平成24年3月31日現在の権利比率別保有状況を記入してください。

<平成23年度末現在>

権利比率		一次利用に関する権利	二次利用に関する権利
100%保有	5102	本	本
50%以上~100%未満	5103	本	本
0%超~50%未満	5104	本	本
0%(権利保有無し)	5105	本	本

(注) コンテンツ(作品)の本来の制作目的に沿った利用を「一次利用」といい、それとは異なる媒体・メディア利用を「二次利用」といいます。

### (2) 著作権の状況

① 貴社が制作に携わった作品には、私的コピー防止のためのDRM(デジタル著作権保護技術)がかかっていますか。  
かかっているものと、いないものがあるときは、多いほうを選択し、該当する番号に○を付けてください。

5201 パッケージ(CD、DVDなど) 1. かかっている 2. かかっていない

5202 配信(ネット配信、携帯配信など) 1. かかっている 2. かかっていない

② 著作権保護について、貴社の考えに近いものを下記の5つの選択肢から選び、該当する番号に○を付けてください。

A: 違法な私的利用を防ぐため、DRMをかけるなど著作権保護を強化した方が良い。

B: ある程度自由な私的利用は宣伝になりユーザーの裾野を広げるので、DRMなどの著作権保護強化はほどほどに留めた方が良い。

Aに近い      どちらかといえば      どちらとも      どちらかといえば      Bに近い  
Aに近い      Aに近い      いえない      Bに近い

5203 1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5



## (6) 給与制度

コンテンツ制作部門の給与制度について、該当する番号に○を付けてください。

- |      |                  |  |
|------|------------------|--|
| 5601 | 正社員・正職員          | 1. 年功制のみ<br>2. 主として年功制（一部成果連動）<br>3. 主として成果連動制（一部年功）<br>4. 成果連動制のみ |
| 5602 | 契約社員（フリーランサーを含む） | 1. 年功制のみ<br>2. 主として年功制（一部成果連動）<br>3. 主として成果連動制（一部年功）<br>4. 成果連動制のみ |

## (7) 給与（年収）の状況

コンテンツ制作部門で、年齢が35歳の人の状況について記入してください。35歳の人がないときは、近い年齢層について記入してください。

① 平均年収を記入してください。

<平成23年>

35歳の平均年収		千万	百万	十万	万円
正社員・正職員	5701				
契約社員（フリーランサーを含む）	5702				

② 一番給与の高い人は上記平均の何倍くらいでしょうか。おおよその値を選択肢から選び、該当する番号に○を付けてください。

- |      |                  |  |
|------|------------------|--|
| 5703 | 正社員・正職員          | 1. 1.5倍以下<br>2. 1.5倍超～2倍以下<br>3. 2倍超～3倍以下<br>4. 3倍超～4倍以下<br>5. 4倍超 |
| 5704 | 契約社員（フリーランサーを含む） | 1. 1.5倍以下<br>2. 1.5倍超～2倍以下<br>3. 2倍超～3倍以下<br>4. 3倍超～4倍以下<br>5. 4倍超 |

## (8) 人材育成

コンテンツ制作部門の人材育成方法について、該当する番号すべてに○を付けてください。（複数回答）

- |      |   |
|------|---|
| 5801 | 1. OJT（業務を通じての指導・育成）<br>2. 社内研修を実施<br>3. 社外研修会、大学・専門学校等を利用（通学支援を含む）<br>4. 各種試験への受験の補助、資格手当の実施<br>5. その他の方法で実施<br>6. 実施していない |
|------|---|

裏面（最終ページ）もご記入ください。

## (9) ドキュメント化の状況

ドキュメント化・データベース化について、貴社の考えに近いものを選択肢から選び、該当する番号に○を付けてください。

① コンテンツ制作に関するドキュメント化・データベース化を進めていますか。

進めている      どちらかといえば      どちらとも      どちらかといえば      進めていない  
 進めている      進めていない      いえない      進めていない

5901      1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

② 過去に作成したドキュメントやデータベースを利用していますか。

利用している      どちらかといえば      どちらとも      どちらかといえば      利用していない  
 利用している      利用していない      いえない      利用していない

5902      1 ----- 2 ----- 3 ----- 4 ----- 5

## 6 映像・音楽制作部門の状況

○ 貴社は映像・音楽制作の事業を行っていますか。該当する番号に○を付けてください。

「映像・音楽制作」とは、映画、DVD（ビデオ）、アニメーション、CD（レコード）の制作をいいます。

6001      1. 行っている      2. 行っていない →      設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

事業所（1社1事業所の場合も含みます。）の所在地別に、映像・音楽制作部門の常時従業者数（臨時・日雇用者を含まない）を記入してください。  
 複数の事業所がある場合は、常時従業者数の多い5事業所までを記入してください。

<平成23年度末現在>

	都道府県名	市区町村名	郵便番号（7桁）				映像・音楽制作部門の 常時従業者数（人）
6002			〒	—	—	—	
6003			〒	—	—	—	
6004			〒	—	—	—	
6005			〒	—	—	—	
6006			〒	—	—	—	